

## ジェットポリッシャーキャンペーン中!



特別価格! 今月は  
¥5,000 → ¥4,000 (+税)

### 歯科情報

### ジェットポリッシャーで美しい歯に!

歯には日常生活のタバコのヤニや茶しぶ、コーヒーなどによって、歯磨きだけでは取る  
ことのできない着色がついてきます。

人と話している時、ニコッと笑った口元から、着色で汚れた歯が見える…気になります  
よね? そんな方におすすめなのが当院で行なっているジェットポリッシャーです。重炭  
酸ナトリウム塩を専用の機械から勢いよく吹き付けて、歯の表面についた着色を取り除  
きます。歯を削ることなく元の歯の色に戻すことができる処置です。

通常価格は 5000 円(税別)ですが、今月はキャンペーン価格で 4000 円(税別)となっています! 全体的な着色  
取りのほか、低価格の前歯のみの着色取りも行っていますので、この機会に是非試してみてください!

歯の色を綺麗にして、安心して思いっきり笑えるようになりませんか?

気になる方はお気軽にスタッフまでお尋ねください。



デンタルアシスタント 島津花音

JUN 歯科クリニック

TEL・FAX 087-813-2123

〒760-0054

高松市常磐町 2 丁目 8-10 Macrophage Bldg

JUN インプラントセンター

TEL 087-813-2331

サンポート歯科

TEL・FAX 087-851-5545

〒760-0011

高松市浜ノ町 63-2 Blue Box



秋になると葉っぱが色づき、山々が紅葉し始めます。気候も涼しくなるので、外に出るのもちょっと楽しくなりますね！紅葉狩りなんて素敵ですが、なぜ葉っぱの色が変わるか、皆さん知っていますか？

ちなみに、全ての木が紅葉するわけではなく、サクラ、カエデ、ブナ、イチョウなど葉の落ちる落葉樹が紅葉します。（逆にマツやスギなどは、1年中葉が落ちない常葉樹で緑のまま。）落葉樹は、寒い冬を乗り越えるために、冷たい空気に触れる部分をできるだけ少なくしようと、秋に葉を落とすのです。

落葉樹の夏の葉はたいがい緑色です。これは、葉の中には葉緑素という緑の粒（色素）がたくさんあるからです。この緑の粒を、クロロフィルと呼びます。元々葉には、クロロフィルと黄色の粒（色素）**カロチノイド**も含まれていますが、夏の葉は、緑の粒が黄色い粒より多いので、黄色い粒のほとんどが隠れてしまい黄色が見えません。

紅葉の葉には、黄色くなる葉と赤くなる葉があります。  
 厳密には赤色に変わるのを「紅葉（こうよう）」、黄色に変わるのを「黄葉（おうよう）」、褐色に変わるのを「褐葉（かつよう）」と呼ぶようですが、これらをまとめて「紅葉」として扱われることが多いです。

紅葉の仕組みですが、黄色くなる場合と赤くなる場合で異なります。  
 黄色くなる葉…秋になると太陽の光が少なくなり、気温が低くなるためクロロフィルがだんだん壊れて、それまで隠れていた**カロチノイド**が見えてきます。葉が黄色くなるのは、**カロチノイド**という黄色い粒が葉の表面に現れてくるからです。（イチョウ、ブナ、シラカバなど）

赤くなる葉…夏から秋へと季節が変わると、だんだんと光を浴びる時間が少なくなり寒くなってきます。そうすると、葉の根元と枝の間に「離層」と呼ばれる物質ができます。すると、光合成で葉の中に作られていた糖分が枝の方に運ばれず、葉の中に留まってしまう。葉の中では、自然と糖分の濃度が上がりそこに日光が当たると、葉の中にあるクロロフィルが分解され糖分と一緒に化学反応が起こり**アントシアニン**という赤色の色素に変化するのです。この**アントシアニン**がだんだん増えてくると、葉の表面が赤くなります。これが、赤く紅葉する葉の簡単な原理です。（カエデ、ナナカマド、ヤマウルシ、オオカメノキなど）



こんな豆知識を知っていれば、いつもとは視点が変わった紅葉狩りになるかもしれませんね！

歯科医師 吉田千紘

JUN 歯科クリニック、サポート歯科のイベント情報や  
 スタッフブログ、季刊誌のバックナンバーなど  
 読み応え抜群の HP は右の QR コードからご覧になれます！  
 当医院における新型コロナウイルス感染症の対策も  
 記載しております



訪問診療(往診)行っています



- ・ 歯が痛い
- ・ 入れ歯が合わない
- ・ グラグラしている歯がある
- ・ ケアの仕方が分からない

こんな症状のある方は  
 一度ご相談ください  
 ご自宅・施設までお伺いして、  
 歯の治療をいたします



詳しくはスタッフにお聞きください